

ナイトタイムエコノミーシンポジウム2019 開催概要

この度、一般社団法人ナイトタイムエコノミー協議会（JNEA）では、「ナイトタイムエコノミーシンポジウム2019」を開催する運びとなりました。

JNEAは本年4月、国内におけるナイトタイムエコノミーを地域・民間実装していくためのプラットフォームとして設立されました。本シンポジウムはJNEA初の主催イベントとなります。

シンポジウムは、夜間経済に関わる最新の知見に基づき議論を行う「カンファレンス」と参加者同士が交流し可能性を生み出す「ネットワーキング」の二部構成となっており、同分野に関連の深い地方自治体・業界関係者等約200名をご招待して開催いたします。

JNEAでは、当イベントの開催報告をホームページ等でも随時発表してまいります。

「ナイトタイムエコノミーシンポジウム2019」の開催概要は以下のとおりです。

開催概要

| 名 称 : ナイトタイムエコノミーシンポジウム2019

| 日 時 : 2019年11月26日(火)

・受付 13:30 ・カンファレンス 14:00-17:40 ・ネットワーキング 18:00-20:00

| 場 所 : 八芳園(東京都港区白金台1-1-1)

・カンファレンス/アルブル(1F) ・ネットワーキング/エール(1F)

| 参加者 : 約200名(招待制)

| 主 催 : 一般社団法人 ナイトタイムエコノミー推進協議会 Japan Nighttime Economy Association (JNEA)

| 共 催 : カンファレンス共催 観光庁

プログラム(予定)

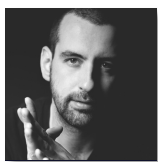
| カンファレンス

- ・ご来賓挨拶:時間市場創出推進(ナイトタイムエコノミー)議員連盟(河村建夫会長、秋元司事務局長)
- ・主催者挨拶:ナイトタイムエコノミー推進協議会
- ・キーノート:田端 浩 観光庁長官
- ・パネルディスカッション ~ナイトタイムエコノミー事例紹介
- ・ナイトタイムエコノミーのグローバル・トレンド:元アムステルダムナイトメイヤー ミルク・ミラン氏
- ・クリエイティブ・フットプリントのご紹介:クリエイティブ・フットプリント ルッツ・ライクスニリング氏
- ・パネルディスカッション ~夜間の文化的価値とインバウンド施策
- ・ラップアップ ~今後のナイトタイムエコノミーに向けて

| ネットワーキング

- ・名刺交換会

登壇者ご紹介(順不同)



ミリック・ミラン 氏

| Creative Footprint クリエイティブディレクター
| 元アムステルダムナイトメイヤー

オランダ・アムステルダムのナイトメイヤーを2012年から6年間務め、クリエイティブディレクターとして長期に渡り同市の重要な行事を指揮。2012年にナイトメイヤーに就任以来、アムステルダムのナイトシーンの活性化に重要な役割を果たす。同市での活躍のほか、ニューヨーク、パリ、ロンドンなど夜間経済に関心の高い世界各国の都市において同様の取り組みがスタートしている。



ルッツ・ライクスニリング 氏

| Creative Footprint 創設者兼CEO

クリエイティブ・フットプリントを率いる傍ら、2009年より、ベルリンラブコミッションのスポークスマンをつとめ、ベルリンにおけるナイトクラブシーンの様々な権利の獲得と保護のために尽力。デモ、カンファレンス、ワークショップなどを独自に開催するほか、議会への働きかけなど多面的に活動しており、クリエイティブ産業を守る役割を果たす立場として世界的に著名な人物の一人。

▶パネルディカッション パネリスト



田中 寛典 氏

たなか かんすけ

| 株式会社ロボットレストラン
| インバウンド営業部 本部長

新宿区歌舞伎町に所在するエンターテインメント施設「ロボットレストラン」にて営業部長に着任後、OTAとの連携強化や同社のイメージ戦略を改善し2018年には単独店舗で訪日外国人、年間20万人の入場者を達成。文化庁beyond2020プログラムの取得や2019年ジャパン・ツーリズム・アワード入賞など国内での評価も高まり、2019年には動員数25万人に達する見込み。海外からの施設取材件数は年間100件を超える。

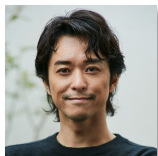


増田 セバスチャン 氏

ますだ せばすちゃん

| アーティスト|アートディレクター
| 平成29年度文化庁文化交流使
| 京都造形芸術大学客員教授
| ニューヨーク大学客員研究員

90年代より演劇・現代美術の世界で活動。一貫した独特な色彩感覚からアート、ファッション、エンターテインメントに渡り作品を制作。2011年きやりーばみゅぼみゅ「PONPONPON」MV美術、2015年「KAWAII MONSTER CAFE」プロデューサーなど、日本のKAWAII 文化を牽引する第一人者。2017年度文化庁文化交流使。2020年に向けたプロジェクト「TIME AFTER TIME CAPSULE」を世界各地で展開中。



小橋 賢児 氏

こはし けんじ

| LeaR株式会社 代表取締役
| クリエイティブディレクター

『ULTRA JAPAN』のクリエイティブディレクターや『STAR ISLAND』の総合プロデューサーを歴任。『STAR ISLAND』はシンガポール政府観光局後援のもと、シンガポールの国を代表するカウントダウンイベントに育成。東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会主催の東京2020 NIPPONフェスティバルのクリエイティブディレクター就任等、世界規模のイベントや都市開発などの企画運営にも携わる。



杉山 央 氏

すぎやま おう

| 森ビル株式会社
| MORI Building DIGITAL ART MUSEUM 室長

2000年に森ビル株式会社入社。タウンマネジメント事業部、都市開発本部を経て、森アーツセンターでは六本木ヒルズの文化事業を手掛ける。18年6月にお台場に開業した「MORI Building DIGITAL ART MUSEUM:EPSON teamLab Borderless」室長。一般社団法人MEDIA AMBITION TOKYO理事。

一般社団法人ナイトタイムエコノミー推進協議会(JNEA)について

ナイトタイムエコノミー議員連盟が政策を取りまとめ、観光庁が実施するナイトタイムエコノミー政策。観光消費を拡大し、多様で魅力的な夜間活用を実現するためには、政治・行政と民間との継続的かつ多角的な連携が不可欠。一方で、ナイトタイムエコノミーには観光、都市開発、各種コンテンツ、交通、セキュリティなど多くのステークホルダーが関与し、また地域ごとにニーズや課題が大きく異なる。そのような状況を踏まえ、業界・地域横断で持続的にナイトタイムエコノミー発展を支援する組織としてJNEAを設立。

<発起人・理事>

▶梅澤 高明 (うめざわ たかあき) / A.T. カーニー 日本法人会長・CIC Japan 会長

東京の将来ビジョン・プロジェクト「NEXTOKYO」を主催、数多くの都市再開発プロジェクトを支援。「クールジャパン機構」社外取締役。観光庁「夜間の観光資源活性化に関する協議会」委員。著書に「NEXTOKYO」(共著、日経BP社)。

▶齋藤 貴弘 (さいとう たかひろ) / ニューポート法律事務所パートナー弁護士

風営法ダンス営業規制改正をダンス文化推進議員連盟とともに実現。法改正後は、「自民党ナイトタイムエコノミー議員連盟」アドバイザーボード座長。観光庁「夜間の観光資源活性化に関する協議会」有識者等としてナイトタイムエコノミー政策を牽引。関連著書に「ルールメイキング - ナイトタイムエコノミーで実践した社会を変える方法論(学芸出版社)」

▶永谷 亜矢子 (ながや あやこ) / 株式会社an 代表取締役

東京ガールズコレクションや御堂筋ランウェイなど大型イベントのプロデューサーから、リクルートや吉本興業では雑誌やデジタルメディアをプロデュース。マーケティング会社の代表を務めた経験を生かし、現在はマーケティング、PRコンサルタントからイベント、メディアプロデュース業を担う。

お問い合わせ

当シンポジウムをはじめとした一般社団法人 ナイトタイムエコノミー推進協議会の取り組みに関するお問い合わせにつきましては、下記メールアドレス宛にご一報くださいますようお願い申し上げます。

一般社団法人 ナイトタイムエコノミー推進協議会

〒100-0006
東京都千代田区有楽町一丁目7番1号
有楽町電気ビル南館5階552
弁護士法人ニューポート法律事務所内
代表理事: 齋藤貴弘 理事: 梅澤高明、永谷亜矢子

メール

info@night-time-economy-symposium.com

WEB

<https://j-nea.org/#top>